コースコード：NA-DATAPROT9
税込価格：275,000円 (税抜価格：250,000円)
日数：2日間

受講対象者

・ONTAPが動作するNetAppストレージシステムの導入、設定、管理等を行う方
・ONTAPが動作するNetAppストレージシステムのデータ保護を行う方

コース概要

このコースでは、ONTAPクラスタのデータを保護するための主要なソリューションとツールについて学習します。ONTAPのCluster ShellとSystem Managerを使用して、主要なデータ保護タスクを学習します。

目的

・ONTAPソフトウェアのデータ保護機能について説明する
・データ保護の問題に対処するために、適切なONTAPデータ保護機能を管理する
・ディザスタリカバリおよびデータバックアップのためのSnapMirror関係を作成する
・SVM DRのデモを行う
・NASデータをテープにバックアップするNDMP対応操作について説明する
・ONTAPベースのストレージシステムを補完するクラウドベースのデータ保護ソリューションを統合する
・MetroClusterのコンポーネントと機能について説明する
・SnapMirror Business Continuityのコンポーネントと機能について説明する

アウトライン

1. SnapMirrorの機能
- SnapMirrorの概要
- SnapMirror関係の設定
- インタークラスタネットワークのガイドライン
- クラスタとSVMのピアリング
ラボ: クラスタピアとSVMピアの設定

2. ディザスタリカバリとバックアップのためのSnapMirror
- FlexVolボリュームのSnapMirror
- SnapMirrorの設定の考慮事項
- ディザスタリカバリのためのSnapMirror
- バックアップのためのSnapMirror
- SnapMirrorと他のONTAP機能との相互作用
- S3 SnapMirror
- FabricPool
ラボ: SnapMirrorを使用したFlexVolボリュームのミラーリング
ラボ: SnapMirrorのディザスタリカバリの実行
ラボ: ユニファイドレプリケーションのためのSnapMirrorの設定
ラボ: Snapshotコピーからのデータのリストア
ラボ: カスケード接続のためのクラスタピアとSVMピアの設定
ラボ: SnapMirrorのカスケード接続の設定

3. ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronous
- SnapMirror Synchronous

- ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronousの設定
- SnapMirror Synchronousの追加設定
ラボ: SnapMirror Synchronous（SM-S）の設定

4. Storage VM Disaster Recovery（SVM DR）
- SVM DRの紹介
- SVM DRの要件と設定
- SVMのデータモビリティ
ラボ: SVM DRの設定

5. ONTAPのバックアップおよびアーカイブソリューション
- NDMPの機能
- NDMPのトポロジ
- NDMPの管理

6. クラウドベースのデータ保護
- SnapMirror Cloud
- Cloud Volumes ONTAP
- NetApp BlueXPによるデータ保護

7. ONTAP Business Continuityソリューション
- MetroClusterの機能
- MetroClusterの運用
- Consistencyグループの管理
- SnapMirror Business Continuityの紹介
- SnapMirror Business Continuityの設定
- フェイルオーバーの操作と障害シナリオ